



知識共有プラットフォーム「Quora(クオーラ)日本語」ベータ版 提供開始！

— 米国の大手知識共有プラットフォーム、日本へ進出 —

2017年9月26日東京発 – 米国大手知識共有プラットフォームを運営する Quora(クオーラ)は本日、「Quora(クオーラ)日本語」ベータ版の提供を開始したことをお知らせします。2010年に英語でサービスを開始し、昨年末よりスペイン語、フランス語、イタリア語、ドイツ語など、多言語でサービスの提供を始めました。今回の日本語ベータ版は、欧米以外の言語で初のリリースとなります。



Quoraは、直接会うことができない人々から、これまで共有されることのなかった貴重な回答を読むことができる唯一のサイトで、現在月間ユニークビジター数は2億人以上に上っています。英語版のQuoraでは、[バラク・オバマが語るイラン交渉](#)、[科学者が語る地球温暖化](#)、[警察官が教える盗難防止法](#)など、普段接することのない各分野の専門家が書いた高品質のコンテンツを読むことができます。また、質問に回答してほしい人物に回答リクエストを送ることができるので、カナダ首相[ジャスティン・トルドー](#)、アメリカ合衆国政治家[ヒラリー・クリントン](#)、Facebook COO [シェリル・サンドバーグ](#)などから回答をもらうこともできます。

Quoraの共同創設者兼CEO アダム・ディアンジェロは次のように述べています。「Quoraはすでに世界中で利用されていますが、日本語などで新たにサービスを提供することで、英語を母語としないユーザーもプラットフォームを利用できるようになります。これにより、世界中の知識を共有し、その知識を広げ深めるといふQuoraの使命を、ユーザーの皆さまと一緒に果たすことができるようになりました。このベータ期間中、日本の皆さまがQuoraを使い、互いに学び合って頂けることを楽しみにしています」

ベータ期間中は限られた数のユーザーのみが使用でき、正式リリースに向けユーザーからのフィードバックを集め、より良いサービスにすべく、アップデートしていきます。

Quora 日本語ベータ版への利用申し込みはこちらから可能です：<https://jp.quora.com/>



■Quora の使命

Quora の使命は、世界中の知識を共有し、その知識を広げ深めることです。現在、多くの人にとって役立つ膨大な知識が、限られた人々しか知らない、または限られた人々しかアクセスできないという状況になっています。知識のある人々と知識を必要とする人々が Quora で出会い、異なる視点を持つ人々が一堂に集まることで、世界中の人々が知識を共有し、お互いをより深く理解し、それによってお互いの生活と人生をより有意義なものにできる場を作りたいと考えています。

■Quora の特徴

- **信頼できる人物からの質の高い回答**
ユーザー同士による評価、回答者が信頼できる人物であることを示す経歴を表示
- **マナー重視**
正しいマナーで相手を思いやる「いつも思いやりと敬意を」という基本方針、節度ある行動の呼びかけ、実名主義により、Quora を利用するユーザーの安全とマナーを推進(匿名での質問、回答も選択可能)
- **いつまでも役に立つコンテンツ**
同じ内容の質問の統一化、より質の高い回答ほど多くの人の目に触れるようにするなど時代や年代を超えて役に立つ回答へのこだわり
- **パーソナライズされたコンテンツ**
機械学習により、個々の興味や関心に応じたコンテンツをニュースフィードやダイジェストメールで配信

Quora(クオーラ)について:

Quora は知識を得たり、共有する場所です。質問したり、ユニークな洞察と質の高い回答を提供してくれる人々とつながることができるプラットフォームであり、お互いをより深く理解し、生活や人生がより有意義なものになることを目指しています。現在、月間ユニークビジター数が 2 億人を超えています。

お問い合わせ先:

Quora 広報代行 クレアブ株式会社 石黒・友廣
Tel: 03-5404-0640 Mail: quora@kreab.com